



2023年11月10日

各 位

上場会社名 天龍製鋸株式会社
代表者 代表取締役社長 大石 高彰
(コード番号 5945 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役経営管理部長 堀内 敏晴
電話番号 0538-23-6111

第2四半期業績予想と実績との差異及び配当予想に関するお知らせ

2023年5月12日に公表しました2024年3月期第2四半期(2023年4月1日～2023年9月30日)の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、配当予想につきましても、下記のとおりとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期業績予想と実績との差異について

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,500	500	620	430	46.46
実績値(B)	5,358	538	841	600	64.90
増減額(B-A)	△141	38	221	170	—
増減率(%)	△2.6	7.7	35.7	39.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	7,211	1,231	1,646	1,142	123.41

(注)当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

差異が生じた理由

当第2四半期連結累計期間における売上高につきましては、業績をけん引してきた住宅資材用チップソーの巣ごもり需要が落ち着き、各国での金融引き締めによる住宅需要低迷、サプライチェーンの在庫調整長期化等の影響により、前回発表を下回ることとなりました。また、利益面については、営業利益が予想比微増であったのに対し、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、円安による為替差益の計上を主因に、それぞれ前回発表予想を大きく上回ることとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、地政学リスクの高まり、資源価格高騰、金融引き締め等による世界経済減速懸念など依然として先行き不透明な状況ですが、前回発表予想を据え置いております。

これは第3四半期以降、住宅資材用チップソーの在庫調整が進み、需要が徐々に回復してくると見込んでいるためです。なお、今後、業績予想の修正が必要となる場合には速やかに開示いたします。

前回発表の2024年3月期通期連結業績予想数値(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想	百万円 12,500	百万円 1,250	百万円 1,500	百万円 1,050	円 銭 113.45

(注)当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、2024年3月期通期連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。

2. 配当予想について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想(2023年5月12日発表)	—	—	—
今回発表予想	—	40.00	40.00
当期実績	0.00	—	—
前期実績(2023年3月期)	0.00	130.00	130.00

(注)当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、今回発表予想における期末配当金については、当該株式分割後の内容を記載しており、株式分割を考慮しない場合の1株当たり期末配当金及び年間配当金は80円となります。なお、前期実績(2023年3月期)については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

配当予想の理由

当期の期末配当予想につきましては、「連結配当性向30%以上とすることを利益配分の基本方針といたしますが、その時々々の投資計画・資金調達・自己株式取得予定等を総合的に勘案し、配当額を決定いたします。」との配当方針に基づき、連結配当性向35.3%の1株につき40円としました。

(注)上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上